大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第13号
令和２年５月２２日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜１年生学校探検（生活科）＞

校長室を訪問してくれました

月曜日、１年生が生活科の学習で学校探検を行いました。入学当初には、お兄さん、お姉さんの２年生が校舎内を案内してくれましたが、今回は１年生のみの探検です。校長室も訪れてくれるペアもあり、興味深そうに校長室内を探検（見学？）していました。

６年生、八乙女学習第２弾（自然観察会）を行う

木曜日、八乙女山を会場に６年生の自然観察会が行われました。八乙女山を守る会の皆様のご支援によるものです。子どもたちは６班に分かれ、八乙女山に自生する植物について学習しました。小雨の降る天気でしたが、珍しい植物の説明に聞き入っていました。植生の豊かな八乙女山には、今ではあまり見かけなくなった「二ホンタンポポ」が、たくさん咲いているそうです。

君が掃除名人だ

どんぱんグループでの掃除が始まった今週。なかなか、すごい一年生がいました。冨岡理央さんです。はじめての掃除活動とは思えないほどの上手さです。

飲料水の持参について（熱中症予防等に向けて）

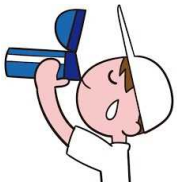
５月も下旬となり、天気によっては暑く感じられる日も目立ってきました。お子さんの中には、半そで姿も見られ、私たち職員もクールビズの季節ともなっています。このようなことから、今後、熱中症等も心配されるところです。

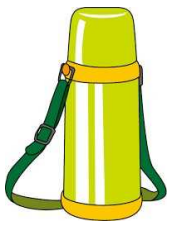
つきましては、これまでと同様、下記により飲料水を持参してもいいこととします。

① 期　間　　令和２年５月２５日（月）から　（終わりは設けません）

② 種　類　　水かお茶（塩入りでもけっこうです）を水筒に入れて

③ 約束事
- 学校で飲む場合は、休憩時か担任が指示した時間帯
- 氷を入れてもいいですが、口に含まないこと（安全のため）
- 感染症等の予防のため、水筒の回し飲みはしないこと
- 登校時（スクールバスを含む）は、飲まないこと
- 下校時に飲む場合は、道路から外れ、必ず立ち止まること（路上を歩きながら飲まない）





④ その他
- 飲料水の持参は希望者のみとし、強制するものではありません。（ご家庭で、お子さんと相談してください）
- 水筒の洗浄をお願いします。（とくに梅雨時のカビにご注意ください）

その４

本校の歴史をたどる

このコーナーでは、本校のこれまでの半世紀をたどり、次の時代に向けてエールを送るものです。

学校では、自校の子どもをこのように育てたいというものがあります。これを「児童像」といいますが、昭和４６年当時、挽野鉄治校長先生は、どのような子どもを育てたいと考えていたのでしょうか。

○　こんな子どもに育てたい・・・求める児童像

⑴　こんな気持ちで

子どもは明るくあいさつをかわしながら喜んで登校してくる。一歩一歩元気な足どりである。少々なことでも、休んではならないと心に決めているのだろう。

この子どもたちの気持ち・・・だれにわかってもらえなくても「私たちの先生」だけにはまちがいなく、確実にこの気持ちがわかってもらえる・・・こう信じている。子どものそのような願いにこたえてやりたいものだ。子どもたちの鮮烈な欲求を明るく、正しく盛り上げていく知性をもち、子どもとガッチリ密着しながら、子どもも教師も清新たる日常でありたい

⑵　目標をここにおいて

子どものくらしを豊かに培いながら柔軟な考え方ができ、何時も明るく、それでいて底に強靭なもの（意志）をもっている子に育てよう。

◎　ふくらみのあるからっとした子に育てよう

◎　たくましさにあふれる子に育てよう

◎　ひとり机に向かう子に育てよう

心にズキズキ刺さるような言葉や文が綴られています。とくに、「⑴ こんな気持ちで」の文章は、私たち教師のあるべき姿を、平易な文章で指摘していると思います。また、「⑵ 目標をここにおいて」の一つ目の◎、「ふくらみのあるからっとした子」という表現ですが、今はあまり使わない言い方だと思います。しかし、その意図するところがひしひしと伝わります。「ふくらみのある」とは、温厚、余裕がある、心が広い、どっしりと構えているというような意味でしょうか。また、「からっとした」とは、晴れ晴れしている、誠実、嘘偽りがない、陰ひなたがないといったことでしょうか。ぜひ求めていきたい子どもの姿です。

つい先日までの新緑が、いつの間にか、青々とした緑にかわっていました。

また、暑くなってくると元気なのが、「ハチ」です。樹木の花の甘い香りに誘われて、活動を活発にさせています。お気を付けください。